

報道関係者各位

新ブランド立ち上げのご案内

crafsto



CONTENTS

目次

BRAND INFORMATION ブランド情報

- 03 ABOUT crafstoについて
- 05 CONCEPT ブランドコンセプト
- 06 BRAND MISSION ブランドミッション
- 07 BRAND MESSAGE ブランドメッセージ
- 09 FUTURE DEVELOPMENTS 今後の展開

CRAFTSMANSHIP crafstoのものづくり

- 11 STORY ストーリー
- 12 PHILOSOPHY 「10年後も使い続けられるものづくり」

- 13 FEATURE crafstoの4つの特徴
- 18 PRODUCTDETAILS 製品説明
- 19 OUR COMMITMENT 私たちが取り組む3つの課題

COMPANY INFORMATION 会社情報

- 20 REFERENCE DATA 参考資料
- 23 PROFILE プロフィール

ご取材・製品サンプルお貸出し
工房訪問等のお問い合わせについては
下記担当者までご連絡ください。

広報・PR / 青柳

Phone: 080-4138-0302

Email: pr@heritages.jp

BRAND INFORMATION

ブランド情報

ABOUT

クラフトについて

crafsto

crafsto(クラフト)は、永年使い続けることで輝きを増すものづくりを目指す、革製品のD2Cブランドです。

欧州メゾンブランドの修理経験豊富な職人が製品を企画開発。

堅牢で修理しやすく、使うほどに馴染んでいくレザーグッズを提供します。

良いものを長く使い続けていく価値観を世の中に伝えていきます。

<https://crafsto.jp>



CONCEPT

ブランドコンセプト

“FUTURE VINTAGE”

数十年後、それはきっとヴィンテージになる。

5年後、10年後、この財布はどうなっているのだろう。

この鞆は、どんな使われ方をしているだろうか。

製品をつくる時、私たちはそんなことを考えながら革と向き合っています。

今だけではなく、その先を考えたものづくり。

目指したのは、未来のヴィンテージ。

使い込んだ革の味わいこそが、価値になります。

時代がどんなに変わっても、決して古くはならない財布や鞆。

それが、「crafsto」というブランド。

BRAND MISSION

ブランドミッション

職人系 D2Cとして 顧客と職人をつなぐ

WHAT

欧州メゾンブランドの修理経験豊富な職人が立ち上げる D2Cブランド。

VALUE

顧客に提供する価値は、
「1つのものを長く使い続けられる体験」と
「年月を経てもものへの愛着が湧く体験」。

HOW

独自の「永年無償修理体制」など、
小売卸を通してでは提供出来なかった
顧客と職人のコミュニケーションを活性化。

PLAN

- ・2020年7月下旬、EC サイトオープン予定
- ・2020年8月、1店舗目となるショップインファクトリー（東京都台東区 蔵前エリア）を開設予定
- ・2020年12月、2店舗目を都内にオープン予定
- ・2021年より海外向け販売（越境EC）展開予定

SDGs

長く使い続けられる製品づくりを通して
大量消費社会に対する意識改革を行う。
顧客への体験価値を高めることで、
職人の労働環境を改善する。

BRAND MESSAGE

ブランドメッセージ 1/2

**つくるより、直すことの難しさを知っている、
革の修理職人がつくる財布と鞆。**

メーカー以上に、革製品の構造や縫製技術を知り尽くしているからこそ
つくることのできる、財布や鞆。

例えば、使い続ければ必ず傷んでくる箇所があります。

それがわかっているならば、事前に補強しておくことができます。

つくる段階から、壊れた時に修理しやすい構造にしておくことも可能です。

革に新しい命を吹き込むために、一針一針に想いを込めて。

一点一点、一人一人に、誂えるように。

革の品質はもちろん、目には見えない細部にもこだわりを尽くし、

持つ人の生き方に寄り添いながら長くつきあえる製品を目指しました。

BRAND MESSAGE

ブランドメッセージ 1/2

慣らしながら、直しながら。

生涯使い続けられる上質かつ堅牢な製品を提供。

使うほどに、手に馴染む。身体の一部になってくる。

私たちの製品は、そんな革でできています。

けれど、何年も使ううちには、どんなものでも必ず傷んできます。

多少の傷や汚れは、あなたと共に歩んできた年月の証。

でも、どうしてもなくなったときは、工房にいちど里帰りさせてあげてください。

私たちの革製品は必ず修理できます。

そして、きっと蘇ります。

生涯のパートナーとして、使い続けていただくために。

時代を超えて、ものを、技術を、受け継いでいくために。

FUTURE DEVELOPMENTS

今後の展開予定

2020

2020年8月

1店舗目となるショップインファクトリー
(東京都台東区 蔵前エリア) を開設予定

2020年7月下旬

ECサイトをオープン予定

2021

海外向け販売(越境EC)展開予定

2020年12月

2店舗目を都内にオープン予定

CRAFTSMANSHIP

クラフトのものづくり

STORY

ストーリー

私は革職人として、メゾンブランドから届けられるレザー製品を日々修理してきました。大切にケアされ、長年使い続けられている革靴や財布に出会うと、それだけで心が高鳴りました。愛着とともに「育てられた」革小物には、持ち主との日々や日常が詰まっています。ものが溢れる現代。いくらでも「代わりになるもの」は見つけれられます。だからこそ、持ち主が手をかけ、心をかけてきたものは唯一無二のものになる。そして、ものに対するスタイルそのものが、その人のスタイルになっていく。私たち「crafsto」は、そんな持ち主たちの生き方を影からサポートするブランドです。10年後の未来を思い描きながら、ともに歩いてまいります。

太田玲（おおた・あきら） / 1988年生まれ・京都府出身

世の中にある様々な革製品の製法、構造に強い関心を持ち、10以上のレザーブランド、メーカーで働く。直近は、欧州メゾンブランドの製品を修理する工房にて革靴、財布等の修理とパーツ製作を行う。10年、20年と使い込んだ製品を毎日修理してきた経験から「壊れにくい」「修理しやすい」製品づくりを構想。crafstoでは製品企画から製造まで一手に担う。



PHILOSOPHY

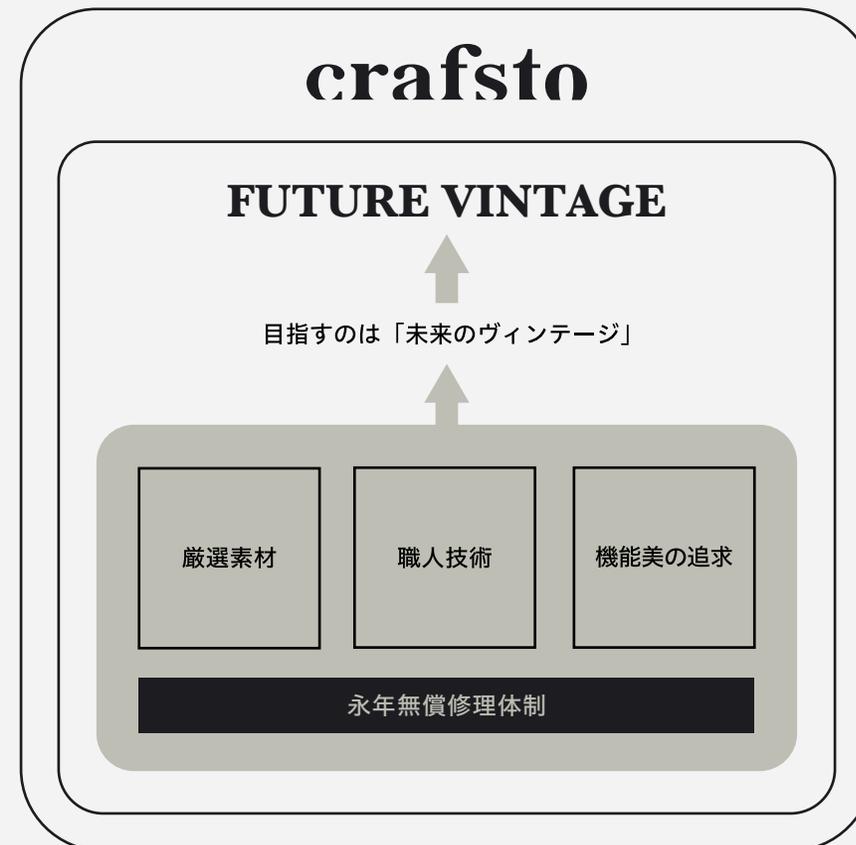
「10年後も使い続けられるものづくり」

クラフトでは、10年後も使い続けられるものづくりを目指します。

具体的には以下3つの取組みによってFUTURE VINTAGE（経年美化によってものに対する愛着を深めることができる世界）を実現します。

- ・厳選素材
- ・職人技術
- ・機能美の追求

さらに「永年無償修理体制」を設け、ご購入いただいた製品に永年にわたって関わり続けることで、ものとしての価値をお客様と共に育てていきます。



FEATURE

クラフストの4つの特徴

10年経っても使い続けられる素材

10年後を見据えた職人の技術

10年後も飽きない機能美を追求したデザイン

永年無償修理体制

10年経っても使い続けられる素材

世界屈指のタンナーから良質な革種を厳選。

経年美化を楽しめる強度のある素材を使用。

経年美化を楽しめて壊れにくい強度がある素材を厳選して使用。使用する革は全て環境負荷の低い、天然素材・化学薬品のベジタブルタンニン鞣しレザーを使用「イギリス製のブライドルレザー」「米国 HORWEEN 社のシェルコードバン（馬革）」「イタリア・LO STIVALE 社のベジタブルタンニン鞣しの革数種」などを使用。





10年後を見据えた職人の技術

毎日使い続けても壊れない。壊れても修理できる。

10年後も使い続けられるように壊れにくい構造・パーツを使用

長年修理を営んでいる職人だからこそ、壊れる箇所を熟知しています。壊れやすい摩擦の多い箇所を型紙から見直し、他ブランドでは行わない補強材を利用することによって経年美化を楽しめる製品を作ります。

合皮：非使用

誰もが知っているハイブランドであっても合皮を使っています。ただし、経年変化には弱く適していません。すべての製品において天然皮革を利用することで耐久性の高い製品づくりを実現します。

厳選された国内金具

ファスナーは最高品質の金具を利用。海外製品と比較し、高温多湿な日本において高耐久度を誇る日本製の金具を利用します。

10年後も飽きない機能美を 追求したデザイン

スタイリッシュでありながら丈夫。シンプルなデザインと強度のバランスを考えた、機能的な美しさを追求。

分厚い革を使えば、堅牢な財布は簡単につくれます。しかし使いにくく、無骨な印象になってしまいます。crafstoが目指したのは、スタイリッシュでありながら、強度にも優れ、傷みにくいこと。長く使い続けることを前提に、流行に左右されることのないシンプル&ベーシックなデザインを追求しました。

例えば、コードバンのような繊細な革を使う場合には、補強材を厚めにして強度を確保。逆に、ブライドルレザーなどの厚みのある革の場合は、補強剤を薄くして製品自体の厚さを調整。素材に応じて構造を変えることで、スタイリッシュなデザインをキープしています。





永年無償修理体制

「よいものを長く使う体験」と
「修理しながら使い続ける体験」を顧客に提供するために。

crafsto では、お客様と FUTURE VINTAGE を共に育てていくため、
ご購入以後は永年で製品の無償修理をご提供いたします。

無償修理の内容	
縫製箇所のほつれ直し	コバ塗り直し (10cm以内)
のり剥がれ部貼り直し	キーケース金具交換 (金具パーツ代は有償)
ファスナー引き手取り付け	ジッププル作製交換
金具打ち直し	etc.
ホック交換	

※破損状況により、パーツ交換等が発生する場合は有償修理になるケースもございます。

PRODUCT DETAILS

製品説明

経年美化を感じるイギリス製のブライドルレザー、米国HORWEEN社のシェルコードバン(馬革)、そして、イタリアLO STIVALE社のベジタブルタンニン鞣しの革を数種類を使用した各種革製品を販売。製品展開は、長財布、二つ折り財布、キーケース、名刺入れ、小銭入れ等。10月以降、鞆の企画も開始。

価格帯

財布 25,000~70,000円

名刺入れ等 7,800~20,000円



ブライドル ラウンドファスナー 長財布
W195 × H100 × D20 mm



ブライドル 札入れ 長財布
W185 × H95 × D20 mm



ブライドル 二つ折り財布
W115 × H92 × D20 mm



ブライドル 名刺入れ
W110 × H70 × D20 mm



コードバン ラウンドファスナー 長財布
W195 × H100 × D20 mm



コードバン フラグメントケース
W115 × H75 × D15 mm

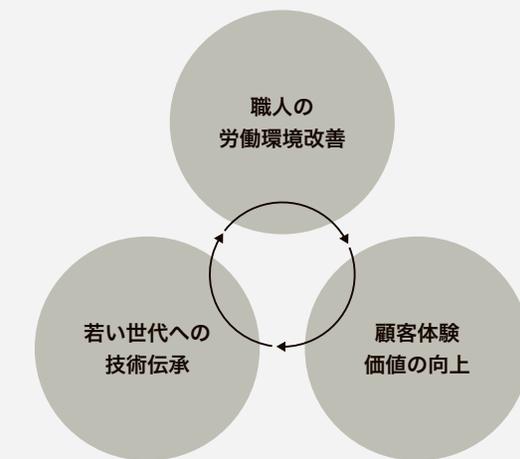
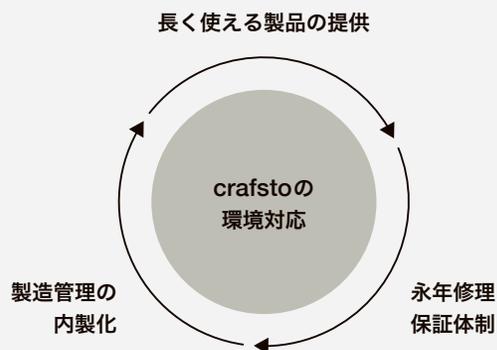
OUR COMMITMENT

私たちが取り組む3つの課題

01

大量消費社会に対する意識改革

"FUTURE VINTAGE" の世界観を通して、「ものを長く使う」ことの豊かさを世の中に伝え、大量生産、大量消費による環境への負荷を減らしていきます。主に、修理経験職人の技術による長く使える製品の提供、製品をサポートし続ける永年修理保証体制、製造管理の内製化によるトレーサビリティによって実現していきます。



02

職人の働く環境の改善

顧客の体験を豊かにすることで、職人の労働環境を改善し若い世代へ技術を伝えていきます。crafstoでは、職人が顧客に直接製品を届け、長く使えるようにメンテナンスし続ける。従来の卸売や小売では、届けることができなかった価値を伝えることで、顧客の体験を豊かなものにする。顧客体験をより良くすることで、職人の労働環境（＝技術に対する対価）の改善にも繋がり、職人になりたい若者を引きつけ、技術の伝承を行っていく。そんな好循環をcrafstoの事業を通して実現していく。

03

皮革業界の再興

正確で高品質な製品を作ることができる日本の皮革産業の技術で世界に挑戦していきます。革を加工する職人、縫製する職人、修理する職人などの国内皮革産業の技術で支えられているcrafstoのものづくり。海外進出を通して、グローバル・マーケットでの販売を2021年から開始致します。



REFERENCE DATA

参考資料 1/2

図表 1 なめし革・同製品・毛皮製造業の事業所数等（従業者 4 人以上の事業所）

分類	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額(百万円)	付加価値額※(百万円)
なめし革製造業	174	2,431	46,504	14,101
工業用革製品製造業(手袋を除く)	25	1,429	34,643	6,446
革製履物用材料・同附属品製造業	125	1,517	11,671	4,475
革製履物製造業	356	6,994	114,364	38,481
革製手袋製造業	21	489	x	x
かばん製造業	265	4,352	60,656	25,654
袋物製造業(ハンドバッグを除く)	224	3,033	40,845	17,099
ハンドバッグ製造業	139	1,333	20,319	7,470
毛皮製造業	2	17	x	x
その他のなめし革製品製造業	63	785	7,444	3,661
合計	1,394	22,380	347,518	123,861
参考				
推計による従業者 3 人以下の事業所等	3,241	6,272	18,165	
推計を含む合計	4,635	28,652	365,683	

※従業者 29 人以下は粗付加価値額

(注) 製造品出荷額及び付加価値額に記載の「x」は、1 又は 2 の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため秘匿されているものであり、3 以上の事業所に関する数値であっても、1 又は 2 の事業所の数値が前後の関係から判明するものも秘匿とされている。

皮革産業事業者の状況

1986 年以降の皮革産業の推移を見ると、この四半世紀余りの間に、事業所数は 4 分の 1 以下、従業者数では 3 分の 1 以下に減少している。製造業全体に占める割合も製造品出荷額、付加価値額ともに 0.1% という状況となっている（図表 2）。なお、1986 年以降で比較したのは、後述する関税割当制度が同年に導入されたためである。また、各事業所における従業者の規模を見ると、20 人以下の事業所が全体の約 8 割を占めている（図表 3）。ただし、3 人以下の事業所数が、3,241 あると推定されていることから（図表 1）、実際には、20 人以下の事業所の割合は、9 割を大きく超えていると考えられる。

（下記出典より引用）

出所：経済産業委員会調査室 皮革産業の現状と課題

https://www.sangiin.go.jp/japanese/annai/chousa/rippou_chousa/backnumber/2016pdf/20161201018.pdf

REFERENCE DATA

参考資料 2/2

図表 2 なめし革・同製品・毛皮製造業の事業所数等の推移 (従業員 4 人以上の事業所)

	1986 年	1996 年	2006 年	2014 年
事業所数	5,996	4,645	2,113	1,394
構成比 (%) ※ 1	1.4	1.3	0.8	0.7
従業員数 (人)	78,672	59,836	29,929	22,380
構成比 (%)	0.7	0.6	0.4	0.3
製造品出荷額 (百万円)	1,066,406	935,630	467,003	347,518
構成比 (%)	0.4	0.3	0.1	0.1
付加価値額 (百万円) ※ 2	398,021	368,258	180,034	123,861
構成比 (%)	0.4	0.3	0.2	0.1

※ 1 構成比は製造業に占める割合

※ 2 1986 年及び 1996 年は従業員 9 人以下について、2006 年及び 2014 年は

従業員 29 人以下について、粗付加価値額

出所: 工業統計調査 (産業編) 各年 経済産業省より作成

図表 3 従業員規模別統計 (従業員 4 人以上の事業所) 2014 年

従業員規模	事業所数	従業員数 (人)
4~9 人	762	4,569
10 人~19 人	355	4,656
20 人~29 人	138	3,420
30 人~49 人	70	2,682
50 人~99 人	49	3,481
100 人~199 人	17	2,244
200 人~299 人	1	229
300 人~499 人	1	404
500 人~999 人	1	695
合計	1,394	22,380

出所: 2014 年工業統計調査 産業編 経済産業省

COMPANY INFORMATION

企業情報

PROFILE

プロフィール

会社名	ヘリテッジ株式会社
代表取締役	久保順也
本店	東京都台東区三筋2丁目14-1
資本金	6,048,000円
事業内容	皮革製品製造業

久保順也（くぼ・じゅんや）／1984年生まれ・愛媛県出身
金融機関を経て、老舗のレザーブランドに入社、2013年に同社の取締役役に就任。生産管理及び販売管理、マーケティング、経営管理を担当。その後、独立しスタートアップを中心に経営支援を行う。金融と、製造業での経験を活かし、受け継がれてきた伝統的な技術を守り低迷する産業に雇用と希望を生み出していくべく「crafsto」を立ち上げる。

